

**A** 境町でも、不登校の児童生徒がオンライン学習に前向きに参加できたという結果だった。これも踏まえて、不登校問題にオンライン学習を用いている自治体へ研修視察をするなどして、今後は境町でも不登校問題に対するオンライン学習を検討していく方針である。  
(町長・教育次長)

### 生活支援事業所のホームページ掲載について

**Q** ここ数年で生活支援事業所の数が増えたので、一覧にして境町ホームページに掲載してはどうか。  
**A** 掲載する方向で調整。  
(町長)

### 自動運転バスの今後の計画について

**Q** 事業開始から1年で大きな成果を出している自動運転バス事業について。現在は町内の一部を走行している状態だが、森戸地区・猿島地区・静地区など、新たなルート開拓についての予定はあるか。  
**A** バス路線に関しては、BOL

DLY株式会社と連携しながら、適切な新規ルート整備、既存路線の見直しなどを実施していく。また、利用者の利便性向上に関しては、国、県の補助金を活用しながら事業を進めていく。  
(企画部長)



議席10番

田山 文雄 議員



### マイナポイントについて

**Q** 当町におけるマイナンバーカードの発行等の状況について。

政府の経済政策としてマイナンバーカードを新たに取得した場合などに最大2万円のポイントを付与し、さらに地方自治体が独自に上乗せできるようにするとの報道があったが、当町の考えを伺いたい。

**A** 当町におけるマイナンバーカードの発行件数7,848件、交付率は31.3%となっており、推進するため毎月第二日曜日の午前8時30分から正午まで窓口を臨時に開庁しており、申請窓口で職員がサポートする取り組みも進めている。ポイント付与については積極的に国や近隣市町村の状況を共有して検討していきたい。  
(総務部長)

### 子宮頸がんワクチンについて

**Q** 毎年およそ1万1,000人の女性がかかり、およそ2,800人が亡くなるとされる子宮頸がんに対して、国の子宮頸がんワクチンの積極勧奨が8年ぶりに再開となりました。また、その機会を逃した人の対応を含めた当町の取り組みについて伺いたい。

**A** 当町としては、HPVワクチンの接種を進めるにあたって、対象者に対してワクチン接種について検討・判断するために必要な情報提供を行うとともに、十分な相談支援体制や医療体制の確保もしなければならないと考えている。接種機会を逃した方への対応については、今後の国からの正式な通知を踏まえて、調整及び推進を図っていく。  
(町民生活部長)

### 選挙の投票率向上に向けた取り組みについて

**Q** 自治体による様々な投票率向上の取り組みがされているが、当町としての考えを伺いたい。

**A** 今後は、移動式の期日前投票所の設置についても、高校や商業施設等、関係者と調整をして設置に向けて準備を進めていきたいと考えている。また、引き続き、町全体の投票率向上を目指して、有権者の皆さまの利便性に配慮しながらフェイスブック、ツイッター等も活用し各種取り組みを実施していきたい。  
(選挙管理委員会書記長)